

和倉小だより

11月号 No.31

平成29年11月29日

七尾市立和倉小学校

TEL 62-2070

FAX 62-2082

文責 岩崎

学校ホームページ <http://www.city.nanao.lg.jp/wakurasho/>
学校メールアドレス wakurasho@edu.city.nanao.ishikawa.jp

環境について伝え、受け継いで欲しいことは…

「海と山に囲まれた和倉のまちのすばらしい自然を守っていききたい。」「ひとりひとりが環境への問題意識を持ち、自分たちにできることを考え行動していききたい。」という思いを持って活動に取り組んだ「第9回児童環境学習活動発表会」が、28日(火)七尾サンライフプラザで行われました。

当日は、2限目に5年生を対象に発表会をしました。5年生は、「来年は自分たちがしなければならないので発表の仕方などが大変参考になった。」と感想を話していました。



感想を発表する5年生



まず、開会のことばを新江さんと鳥屋小の児童が、七尾市と中能登町内の6年生621名を前に堂々と言いました。その後、各学校の発表になり、和倉小学校は3番目に登場しました。発表者とパソコン操作係の6名が、5分に設定された時間を上手に使って、分かりやすく発表していました。

発表の最後に、環境学習を通して、「①環境問題は決して他人事ではなく自分たち一人ひとりの問題であること。②和倉のまちは、地域みんなでアルミ付き紙パックの回収に取り組むすばらしいまちであること。③まだまだそれが習慣化し当たり前になってはいないので、和倉のまちに広め続けていくことで、環境に対する心を変えてほしいこと。」を伝えていました。5年生は、来年、この3つを受け継ぎ、是非、学校や地域に発信する環境活動を行って欲しいものです。

私は各学校の発表を聞きながら、当時、天神山小学校で6年担任をした時の第1回の発表会をしたことを思い出しました。当時と比べて、内容や発表が大変レベルアップしていると感じました。6年生お疲れ様でした。



ふるさと伝統芸能子ども発表会！

毎年、各小学校の校区に古くから伝わる「唄」や「踊り」、「太鼓」、「祭り」などの伝統芸能を発表する「ふるさと伝統芸能子ども発表会」が、26日(日)に七尾サンライフプラザの大ホールで開催されました。

和倉小学校は5番目に登場し、はじめに、「和倉音頭」を地域の半田昭紀さんと平野作次さんが歌い、大正琴クラブと瀧田静枝さん谷田朋子さん、辻悦子さん、小山内ミチルさん、小西秋子さんが弾き、3年生が元気に踊りました。



次に、山本喜憲さんが指導した太鼓クラブが「いでゆ太鼓」を披露しました。練習する時間は短かったのですが、どの演技も息がぴったりで堂々とした態度にたくさんの拍手をいただきました。

ご指導いただいた地域の皆様や当日、会場に足を運んでいただいた保護者や家族の皆様、本当にありがとうございました。



お年寄りとの交流(ゆうかりの郷)

5年生が29日(木)に奥原町の「ゆうかりの郷」で交流活動を行いました。

4つの班に分かれ、自己紹介をした後、それぞれの班が考えたゲームで交流しました。時間が経つにつれお互いの笑い声が飛び交い、楽しい時間を過ごしました。最後に笛と楽器の演奏を披露し、お年寄りから大きな拍手をいただきました。

お互いの感想発表では、「楽しい交流ができたことへの感謝」と「次回(12月13日予定)の交流が楽しみ」と話し、再会を約束しました。



水の色が変化する手品



Let's call..オアシスライン

～親子のなんでも電話相談室～

TEL 0767-52-0783

受付時間：13:00～16:00(月曜～金曜)

相談内容：悩んでいること、困っていること

*匿名でのお電話で構いません。秘密を守ります。

～オアシスライン担当～

